

阿賀野川水系流域治水プロジェクト	新潟市	五泉市	阿賀野市	新発田市	阿賀町	東北電力株式会社	新潟県	新潟地方気象台	北陸農政局	下越森林管理署	新潟水源林整備事務所	阿賀野川河川事務所	阿賀野川流域の減災に係る取り組み方針	
	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期
対応をできるだけ防ぐ・減らすための対策														
① 洪水氾濫対策														
堤防整備、ダム建設・再生等の加速化														
河道掘削、堤防整備 等														
堤防強化														
合流点処理														
河床掘削、伐木業務委託														
宅地嵩上げ														
湛水防除事業														
かんがい排水事業														
「粘り強い堤防」を目指した堤防強化													H29年度整備完了	完了 危機管理型ハード対策
防災拠点等の整備													防災拠点等の整備を検討中	引き続き検討
② 内水氾濫対策														
都市浸水対策の強化	(概ね10年に1回発生する降雨(最大で約50mm/h)の計画降雨)に対し、雨水管、雨水ボンプ場の整備	短期～長期	内水対策として雨水路の整備及び維持管理を社会資本整備統合交付金にて実施中	短期～長期	H30年度に、国が古川越門に堤防乗り越し管を、県と市が排水ポンプ格納施設を設置	短期～長期	治水計画に伴う内水問題への注视	短期～長期						(排水機能の配備)
	排水機場の適正な維持管理及び更新のタイミングに合わせて新設化を実施													(排水機場の耐水化)
	防水板設置工事、住宅嵩上げ工事、駐車場嵩上げ工事に対し助成金の交付	短期～長期												(宅地嵩上げ(浸水防止施設等の整備))
③ 土砂災害対策														
砂防関係施設の整備														実川・馬取川流域
地すべり対策														滝坂地すべり対策事業
④ 高潮・津波対策														
気候変動を踏まえた海岸保全対策の推進														
⑤ 流水の貯留機能の拡大														
利水ダム等による事前放流の更なる推進(協議会等の創設等)														利水ダムの洪水調節機能強化(阿賀野川水系治水協定R2.5.29締結)
⑥ 流域の雨水貯留機能の向上														
流域の関係者による雨水貯留浸透対策の強化(貯留機能確保全区域の創設、雨水貯留浸透施設整備の支援制度の充実)	雨水浸透ます。雨水貯留タンクの設置に助成金の交付	短期～長期												(調整池の整備)
	学校グラウンドに設置した貯留浸透施設について、適切な管理を実施	短期～長期												
	概ね10年に1回発生する降雨(最大で約50mm/h)の計画降雨)に対し、雨水貯留施設の整備	短期～长期												
水田の貯留機能の向上	整備した田んぼダム農地関係者と連携し、適切な管理を実施	短期～长期	多面的機能支払交付金事業に取組み、農用地の保全に努めた。	農家の協力による「田んぼダム」の取組について合意形成(1地区)	農家の協力による洪水時における灌漑排水施設を利用した「田んぼダム」の取組について合意形成(1地区)	水田の貯留機能の向上	短期～长期							(田んぼダムの活用)
	農家の協力による「田んぼダム」の取組みを支援	短期～长期												
	農地、農業用施設の適正な保全管理による多面的機能(防災機能の向上)の発揮	短期～长期	農地、農業用施設の適正な保全管理による多面的機能(防災機能の向上)の発揮。	農地、農業用施設の適正な保全管理による多面的機能(防災機能の向上)の発揮。	農地、農業用施設の適正な保全管理による多面的機能(防災機能の向上)の発揮。	間伐等の森林整備の実施	短期～长期							
森林整備、治山対策														山地災害危険地区等における森林整備対策(国土強靭化か年対策)に基づき、山地災害危険地区や重要なインフラ周辺等のエリア、氾濫が再発する恐れのある河川上流域等における治山対策を実施
														流域内の水源林整備事業地における森林整備
														森林整備及び治山対策に資する路線を中心に林道等の整備を推進

阿賀野川水系流域治水プロジェクト		新潟市	五泉市	阿賀野市	新発田市	阿賀町	東北電力株式会社	新潟県	新潟地方気象台	北陸農政局	下越森林管理署	新潟水源林整備事務所	阿賀野川河川事務所	阿賀野川流域の減災に係る取り組み方針			
取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期		
雨水貯留浸透施設の整備(民間企業等による整備、未活用国有地の活用)		都市計画法に基づく開発行為の許可時に、要件となる防災施設(雨水貯留・洪水調整施設等)を確認	短期～長期	都市計画法に基づく開発行為の許可時に、要件となる防災施設(雨水貯留・洪水調整施設等)を確認	短期～長期	・都市計画法に基づく開発行為の許可時に、要件となる防災施設(雨水貯留・洪水調整施設等)を確認	短期～長期										
⑦ その他																	
その他				降雨時ににおける農業用ため池の低水位管理の検討・実施	短期～長期	・阿賀野川流域河川整備計画の早期完了を目指した要望活動の実施 ・避難路となる国・県道の浸水対策の早期着手を求める要望活動 ・降雨における農業用ため池の低水位管理の検討・実施	短期～長期										
被害対象を減少させるための対策																	
① 水害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫																	
リスクが高い区域における立地抑制、移転誘導(浸水被害防止区域の削除)	未定	防災指針の追加や居住誘導区域の見直しを含めた立地適正化計画の改定の検討	立地適正化計画の策定(H23.3) 基本的に考え方として、洪水浸水想定区域など災害発生の恐れのある区域の居住誘導区域としての位置づけを示す。すなはち、市街化してい belum水浸水想定区域に含まれる区域においては、今後の浸水リスクソフト対策でリスク軽減が図られるものとして居住誘導区域を設定している。	立地適正化計画策定済(R4.7) R4年度 短期～長期										浸水被害軽減地区の検討を実施	立地適正化計画の作成		
高台まちづくりの推進(総的・面的につながった高台・複数群の創出)																	
まちづくりと一体となった土砂灾害対策の推進																	
都市浸水対策の強化(下水道浸水被害軽減給水事業の拡充)																	
② まちづくりでの活用を視野にした土地の水害リスク情報の充実																	
開発の規制や居住の誘導に有効な多段階な浸水リスク情報の充実																	
③ 浸水範囲の限定・氾濫水の制御																	
二線堤の整備や自然堤防の保全																	
④ その他																	
その他							利水事業者に対する河横断面確保に向けた協力の要請	短期～長期						浸水被害軽減地区の指定に参考となる情報の市町への提供			
被害の経過、早期復旧・復興のための対策																	
① 知る機会を増やす																	
流域治水の広報																	
広報誌や防災イベント等で水害・土砂災害に関する啓発活動を実施するパンフレットを各機関防災室及び区役所の窓口に設置し、市民へ配布		広報誌及びイベント等において水害・土砂災害に関する啓発活動を実施する啓発活動を実施	広報誌で水害・土砂災害に関する啓発活動を実施(5回)	広報誌で水害・土砂災害に関する啓発活動を実施	広報誌やバネル展等で水害及び土砂災害に関する啓発活動を実施	広報誌やバネル展等で水害及び土砂災害に関する啓発活動を実施	H28年度から継続的にクリアファイル「洪水から命を守り」をほぼ配布済(新発田・新潟・新津・津川)	水防災に関する防災気象情報の資料を作成し、出前講座等で使用						防災イベント、バネル展等で水害・土砂災害に関する啓発活動を実施(5～6月)	効果的な「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布		
広報誌や防災イベント等で水害・土砂災害に関する啓発活動を実施				パンフレットを窓口に設置	振興課作成の水防に関するパンフレットを窓口へ設置	水防に関するパンフレットを窓口へ設置	出前講座・ダムへの見学者、R3年度阿賀野川・早出川総合水防演習時等で配布する「阿賀野川水系早出川洪水浸水想定区域図(河川)に関する情報についてを記載したパンフレットをR2.2月に作成(新津)	大雨に対する備えを記したパンフレットを発行し、必要に応じて配布実施						水防災に関するパンフレットの作成、配布	効果的な「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布		
広報誌でダム放流に関する啓発活動を実施							広報誌でダム放流に関する啓発活動を実施(市町村、1回)								効果的な「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布		
ポスターでダム放流に関する啓発活動を実施							ダム放流に関するポスター配布により啓発活動を実施(近隣小学校、市役所1回)								効果的な「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布		
上流域と連携した広報活動を実施															・上流域(福島県)と連携した広報活動の実施 ・阿賀野川水系流域治水プロジェクトのポスターを作成	効果的な「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	
連携活動																	
ダム放流時の通知通報の方法・連絡体制などの確認と意見交換を実施															洪水対応演習時に、通知通報の方法・連絡体制などを改めて確認		
自治体、消防団等と連携した洪水対応演習、災害対策車両等訓練、重要水防箇所の点検等を実施		・洪水対応演習の実施 ・阿賀野川水防連絡会にて連絡体制を確認 ・河川管理者が行う情報伝達訓練に参加 ・阿賀野川新潟ブロック水防訓練を実施 ・市主催の防災訓練を実施	・関係機関が連携した洪水対応演習を実施 ・河川管理者が行う情報伝達訓練に参加 ・阿賀野市・市等の共催により阿賀野川・早出川総合水防演習を実施[R3] ・市主催の防災訓練を実施	・洪水対応演習、災害対策車両等訓練、重要水防箇所の共同点検に参加 ・河川管理者が主催する重要水防箇所の共同点検に参加 ・水防資機材は出水期前に確認を行い、補充している ・地元内会長からの申し出により、不足分を补充している	・洪水対応演習、災害対策車両等訓練、重要水防箇所の共同点検に参加 ・河川管理者が行う情報伝達訓練に参加	・内水対応地区での現地確認及び縦門操作、情報伝達等の水防訓練を検討 ・水防資機材点検及び非常募集訓練等を実施 ・「阿賀野川洪水対応演習」に参加	・[R2.5.30]阿賀野川・早出川総合水防演習時に排水ポンプ車の実動訓練に参加(新発田・新潟・新津、津川) ・[R6.5.16]五泉市で阿賀野川河川事務所、関係市町と排水ポンプ車の実動訓練に参加(新潟・新潟・津川・津川) ・[R6.5.15]県内関係機関で洪水対応演習に連絡体制を確認	・[R6.12.12]阿賀野川河川事務所、沿川市町、東北電力と合同で重要水防箇所、および各機関管理の水防倉庫の備蓄資材等の確認を実施(新発田・新潟・新潟・津川) ・阿賀野川重要水防箇所等の巡視に参加(高麗寺管内)								・自治体と連携した洪水対応演習の実施 ・出水時の通知通報の方法・連絡体制などを改めて確認	○関係機関が連携した訓練の実施 ○自治会や地域住民が参加した水害に対するリスクコミュニケーションの実施 ○出水時の通知通報の方法・連絡体制などを改めて確認 ○各機関への連絡体制を確立し、連絡実績も参加した実践的な連絡訓練の実施 ○毎年、関係機関が連携した水防実働訓練等を実施
重要水防箇所での水防活動に関して河川管理者と自治体の連携を強化		・河川管理者と連携し阿賀野川重要水防箇所の巡回に合わせて水防資機材の確認状況の確認 ・河川管理者と実施した阿賀野川重要水防箇所の合同巡回に参加		・河川管理者が主催する重要水防箇所等の共同点検に参加 ・水防資機材は出水期前に確認を行い、補充している ・地元内会長からの申し出により、不足分を补充している		・JR羽越本線橋梁右岸部の水防活動について、河川管理者との連携を強化 ・河川管理者が主催する重要水防箇所の共同点検に参加 ・水防資機材は出水期前に確認を行い、補充している ・地元内会長からの申し出により、不足分を补充している	・「阿賀野川洪水対応演習」に参加 ・河川管理者が行う情報伝達訓練に参加	・[R6.5.23]河川管理者主催の阿賀野川重要水防箇所等の巡回に参加	・[R6.15.15]洪水対応演習を実施 ・関係機関と情報共有を図りながら、今後も適宜支援を実施						・重要水防箇所の合同巡回により、自治体・消防団との連携を強化 ・JR羽越本線橋梁右岸部の水防活動について、河川管理者、市(危機管理体制・消防本部・消防団)で現地踏査を実施 ・津川地区振興事務所、阿賀野町職員と合同で重要箇所、要請箇所の排水ポンプ車の配置箇所を確認	○自治体関係機関や水防団が参加した洪水に対するリスクの高い箇所の合同巡回の実施 ○洪水中に対するリスクが特に高いJR羽越本線橋梁右岸部の水防活動に着目したライムライドの実施 ○本川に支川の合流部等の対策(リスク情報の共有)	
縦門・桿管、水門等の操作員との連携を強化		・縦門・桿管、水門等の開閉調整を実施する操作員との連携を強化(水門等操作員研修会・国)への出席、胡桃山門・古川縦門、安曇川水門等の水門開閉調整を委託管理者が実施		・縦門・桿管、水門等の開閉調整を実施する操作員との連携を強化(水門等操作員研修会・国)への出席、太田川排水機場、三本木第二排水桿管	小松大沢川、海老瀬縦門、古川縦門、安曇川水門等の水門開閉調整を実施する操作員との連携を強化(マニュアル作成)		[R4参加]縦門・桿管、水門等の開閉調整を実施する操作員との連携を強化(マニュアル作成)								縦門・桿管、水門等の開閉調整を実施する操作員との連携を強化(マニュアル作成)	○本川に支川の合流部等の対策(リスク情報の共有)	

■阿賀野川水系(阿賀野川)流域治水プロジェクト、減災に係る取組方針 取組状況確認様式

令和7年2月末 時点

阿賀野川水系流域治水プロジェクト		新潟市		五泉市		阿賀野市		新発田市		阿賀町		東北電力株式会社		新潟県		新潟地方気象台		北陸農政局		下越森林管理署		新潟水源林整備事務所		阿賀野川河川事務所		阿賀野川流域の減災に係る取り組み方針	
		取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期
		雨量、水位、土砂災害危険度、土砂災害警戒区域等に関する情報の公開(新潟県)													・雨量、水位、土砂災害危険度、土砂災害警戒区域等に関する情報の公開(河管課・砂防課)・危機管理型水位計の設置(18河川18箇所)(河管課)									危機管理型水位計の設置(13基)		円滑な避難活動や水防活動を支援するため、CCTVカメラ、簡易水位計や量水器等の設置	
		洪水予測や河川水位の状況に関する解説																									洪水予測や河川水位の状況に関する解説
		ホームページにおける河川水位、ダム情報等の提供													告知端末(テレビ電話)等におけるダム情報等の提供		・会社ホームページにダム毎正時情報等の把握による情報を提供・ダム毎正時情報等を国土交通省に伝送し、「川の防災情報」への掲載による情報提供		新潟県河川防災情報システムによる情報提供(河管課)		「川の防災情報」による河川情報の提供						
		地域包括支援センターでのリスク情報提供	市内の地域包括支援センターにハザードマップの掲示について依頼をし、設置済み		地域包括支援センターにハザードマップを設置済み		地域包括支援センターが入る市役所庁舎にハザードマップを掲示(出水期期間中)		福祉部局を通じ、地域包括支援センターへ情報提供を行い、高齢者の意識啓発を行う		・地域包括支援センターに洪水ハザードマップを掲示してもらうよう依頼する															地域包括支援センターにハザードマップの掲示や避難訓練のお知らせ等の防災関連のパンフレット等を設置	
教育活動																											
町内会や自主防災組織等からの依頼による出前講座等を実施		自主防災組織や住民向けに、出前講座や親睦会を実施(答申)・VTR撮影・温故成の作成、職員によるマイタイムラインの作成など)		・町内会や自主防災組織等からの依頼による防災出前講座(ハザードマップの説明、マイタイムラインの作成、42人)		防災塾における自治会等の防災講話(1回完了、313人)3月に2回予定		・自主防災組織等育成強化のため、職員派遣を行って講座を実施・自主防災組織へ出前講座を実施。(ハザードマップ等の説明)		・行政区や自主防災組織等からの依頼による防災出前講座(防災アプリ、ハザードマップの説明)		消防学校職員へ水防災に関する講義を15回(R1~R6)実施(河管課)		出前講座等の機会に水防災に関する防災気象情報を説明							自治会等からの依頼による出前講座の実施		出前講座等を活用し、水防災等に関する説明会を開催	住民の防災意識を高め、地域の防災力の向上を図るために自主防災組織の充実			
小中学校への防災学習、出前授業の実施		・新潟県防災教育プログラムに基づき企画された小学校の実施、防災教育(洪水災害)実施・R2以降、「防災教育」学校・地域連携事業実施校における防災教育プランの見直し・防災士や消防署・消防団等と連携した体験型の防災学習を実施・学校・家庭や地域が連携した実践的な防災教育を実施・公民館と連携した防災講座の実施		・小中学校への防災学習等の開催(3回、135人)・マイタイムラインの作成に関する出前講座などを実施		・小中学校での防災教育(講座)を実施(8回完了、278人)3月に1回予定・市立小学校(4年生)を対象に防災ハンドブックを配布		・市内小学校などで防災出前授業を実施・小学校(4年生)を対象に防災ハンドブックを配布		・洪水ハザードマップを活用した勉強会の開催・小学校で防災学習を実施		・地域を流れる河川への理解を深めてもらうため小学校への出前講座の開催(R1年度・新潟4か所、R2年度・新潟3か所、R3年度・新潟4か所、R4年度・新潟3か所、R5年度・新潟1か所)		関係機関と情報共有を図りながら、水害教育へ適宜支援を実施							小学校への防災学習、出前授業の実施		小中学校等における水害教育を実施				
防災リーダー養成講座、地域防災研修の実施		・防災士体験の研修で関係機関と連携した研修会の実施・防災士資格取得費用の助成・防災士スキルアップ研修会を実施・女性防災リーダー育成講座を実施		・講師を依頼し、地域特性を踏まえた災害対策等を目的とした各地域防災研修の開催(2回、51人)・防災リーダー養成講座の開催(1回、15人)		[R6.11.16]新潟県と共に親子防災セミナーを実施。(1回、11人)・[R6.11.30]阿賀野市社会福祉協議会と共に自主防災講話を実施。(1回、36人)		・市町村協会で防災リーダー育成の研修や訓練を実施(1回)・未組織自治会へのアンケート文書の送付・設置までの具体的な方法についての指導等。																	住民の防災意識を高め、地域の防災力の向上を図るために自主防災組織の充実		
ニーズに応じて「田んぼダム」説明会を開催																											防災教育等の場を活用し、想定最大の浸水想定区域の説明
訓練活動																											
自主防災組織の活動支援		・自主防災組織の活動を支援(費用助成・市推奨訓練の設置)・新規に結成した自主防災組織に対する資機材の供与や防災訓練を実施した際の助成金の準備を実施。		・自主防災組織の育成・活性化のため、防災塾(講座・訓練)を実施・自主防災組織率が低いため、引き続き立派の支援を行なう・新潟県と共催で、町内会関係者等を対象とした自主防災シンポジウムを開催した【R2現在】		自主防災組織への支援活動や資機材整備への補助金支給など		自主防災組織の設立、防災訓練の呼びかけ、実施による地域防災力の向上を図った																		住民の防災意識を高め、地域の防災力の向上を図るために自主防災組織の充実	
消防団による水防工法訓練の実施	水防技術講習会に参加	水防技術講習会に参加	水防技術講習会による水防工法講習会(1回、220人)	消防団による水防工法講習会に参加(1回、130人)	消防団による水防工法講習会に参加(1回、130人)	別河川の水防工法演習に参加	水防技術講習会の実施(消防団による水防工法講習)(1回、76人)			水防技術講習会に参加(職員が3回(R2.10.27, 11.10, 11.24)参加(津川))												水防管理団体が実施する、水防訓練への支援を実施		国・県・自治体職員等を対象に、水防技術講習会を実施			
住民参加型の地域防災訓練の実施	自治会単位の防災訓練において、避難所への避難訓練を実施	住民参加型の地域防災訓練を実施(1回、707人)	市の防災訓練における住民参加型の避難訓練を実施(1回、600人)	・総合防災訓練に合わせて、住民参加型の避難訓練を実施(1回、600人)・行政区単位で避難場所への避難訓練を実施(1回、51人)・アパート等を用いた総合防災訓練を実施		・総合防災訓練に合わせて、住民参加型の避難訓練を実施(1回、600人)・行政区単位で避難場所への避難訓練を実施(1回、51人)・アパート等を用いた総合防災訓練を実施		・行政区単位で避難場所への避難訓練を実施・緊急避難マニュアルを用いた総合防災訓練を実施			・行政区単位で避難場所への避難訓練を実施・緊急避難マニュアルを用いた総合防災訓練を実施		関係機関と情報共有を図りながら、今後も適宜支援を実施								各自治体の地域防災訓練に参加		関係機関が連携して、自治体の避難情報、河川やダム等の防災情報等を活用した住民参加型の避難訓練や、避難場所への避難訓練の実施				
自治会主導の避難訓練						・防災塾における自治会等の避難訓練(1回、55人)3月に1回予定・自治会単位の防災訓練において、避難場所への避難訓練を実施		・地域住民が参加した避難場所への避難訓練の実施(自治会主導)・各自主防災組織にて防災訓練等の実施		・地域住民が参加した避難場所への避難訓練の実施(自治会主導)・各自主防災組織にて防災訓練等の実施		関係機関と情報共有を図りながら、今後も適宜支援を実施												関係機関が連携して、自治体の避難情報、河川やダム等の防災情報等を活用した住民参加型の避難訓練や、避難場所への避難訓練の実施			
③ 行動を誘導する																											
計画策定																											
要配慮者利用施設等の避難確保計画の作成促進		要配慮者利用施設について、説明会の実施やお知らせの送付などにより避難確保計画策定への推進を行う。要配慮者利用対象施設へ避難確保計画策定の依頼を実施。未提出の施設へ提出を促す		・要配慮者利用施設に対し必要な情報提供を行い、避難確保計画策定を促す・避難確保計画作成状況【R6.10現在】56/56施設作成済み		・要配慮者施設に対し、避難確保計画作成を促す・全施設が作成済み		・避難確保計画作成の要配慮者利用施設への作成呼びかけ・対象施設67施設中67施設が策定済み		・要配慮者利用施設における計画策定の推進・要配慮者利用施設向け啓発チラシを作成・配布(河管課)・施設管理者に対して豪雨時の避難に役立つ情報提供(チラシ配布)を行った(R2.10、R2.11)															協議会等において要配慮者利用施設による避難確保計画の作成状況を共有		
避難確保計画策定した要配慮者利用施設等に対する避難訓練の支援		「マイ・タイムライン」の普及に向けて、新潟市独自のひな形を作成し、HPへ掲載するとともに、「にいした防災メール」やチラシの配布(各自主防災会、区役所窓口)を実施		・マイ・タイムライン記入シートと手書きを作成し、全戸配布。【R4.9】マイ・タイムラインの使い方や認定方法を広報、HP、youtubeなどで紹介する・マイ・タイムライン作成に関する出前講座などを実施		避難確保計画を策定した要配慮者施設等に対して避難訓練の支援を実施																				自治体等からの依頼による出前講座の際に、マイ・タイムラインの説明、周知	
マイ・タイムラインの作成および住民への周知		「マイ・タイムライン」の普及に向けて、新潟市独自のひな形を作成し、HPへ掲載するとともに、「にいした防災メール」やチラシの配布(各自主防災会、区役所窓口)を実施		・マイ・タイムライン記入シートと手書きを作成し、全戸配布。【R4.9】マイ・タイムラインの使い方や認定方法を広報、HP、youtubeなどで紹介する・マイ・タイムライン作成に関する出前講座などを実施		マイ・タイムラインの説明・周知		新潟市版マイ・タイムラインを作成し、市民へ周知																			自治体等からの依頼による出前講座の際に、マイ・タイムラインの説明、周知

阿賀野川水系流域治水プロジェクト		新潟市		五泉市		阿賀野市		新発田市		阿賀町		東北電力株式会社		新潟県		新潟地方気象台		北陸農政局		下越森林管理署		新潟水源林整備事務所		阿賀野川河川事務所		阿賀野川流域の減災に係る取り組み方針									
		取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期								
	地域防災計画等の見直し・更新			防災会議を開催し、地域防災計画の見直し・更新		県防災計画の変更内容が届き次第、地域防災計画の見直し・更新を予定		地域防災計画の適切な見直し(参考基準、発令基準など)		・R7地域防災計画の見直し予定 ・[R2.3]阿賀町業務継続計画を策定 ・地域防災計画に基づく下水道事業BCPを策定					洪水キックル(洪水警報の危険度分布)活用にむけた地域防災計画の改定支援を適宜実施																				
	流域タイムラインの策定・運用			・関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備を実施運用 ・洪水対応演習時にタイムラインを確認		・関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備を実施運用 ・早出川(里・里管理区間)のタイムラインは整備済み。		阿賀野川(里管理区間)について ではタイムライン整備済み。阿賀野川のタイムラインの改善を検討中。		検討中		阿賀野川、常浪川のタイムラインを整備済み。阿賀野川のタイムラインの改善を検討中				・関係機関と情報共有を図りながら、今後も適宜支援を実施。 ・国、県、自治体が災害発生前に取り組む防災行動を共有し、災害対応を向上を図るために、流域タイムラインをR6年度より運用開始											関係機関と連携した流域タイムラインの策定・運用・改善 避難指示等の発令に着目した防災行動計画(タイムライン)の整備及び検証と改善								
	参加市・町による広域避難計画の策定及び支援		引き続き広域避難の現実性について検討		検討中		検討中		検討中		・計画規模洗浄水、想定最大規模洗浄水に対する庄木河床排水計画の検討・策定・実施(河管課) ・H27.11及びH28.6に広域避難検討地区的抽出や課題・対応について意見交換会を実施(河管課) ・引き続き作成に必要な情報の提供及び策定を支援(河管課)		関係機関と情報共有を図りながら、今後も適宜支援を実施。															作成に必要な情報を提供	参加市・町による広域避難計画の策定及び支援						
	土砂災害に関する行動計画策定の支援	検討中									出前講座にて土砂災害警戒区域の指定されている地域には、危険性を伝え、マイ・タイムラインの作成を推奨している。															土砂災害に関する行動計画策定の支援									
	大規模工場等への浸水リスクの説明と水害対策等の啓発活動	大規模工場へ浸水リスクの説明や水害対策等の啓発活動を行う																									自治体、施設管理者等からの要請に基づき、技術的な助言等を実施。	大規模工場等への浸水リスクの説明と水害対策等の啓発活動							
水災害対策の支援																																			
	雨水浸透ます・貯留タンク設置への助成交付	雨水浸透ます・貯留タンク設置への助成交付																																	
	自主防災組織設立後、資機材整備や活動等に対し助成金を支給	新規に結成した自主防災組織に対する資機材の供与や防災訓練を実施した際の助成金の整備を実施。		・自主防災組織設立後、資機材整備や活動等に対し助成金を支給 ・各所で出前講座を実施。市より希望する団体へ啓発DVDや資料等の貸出しや配布を行った			自主防災組織設立後、資機材整備や活動等に対し助成金を支給																					住民の防災意識を高め、地域の防災力の向上を図るために自主防災組織の充実							
	希望する市民への土のうの事前配布									希望する自治会・自主防災組織への土のうの事前配布		重要水防箇所のある行政区に対し、資機材等を事前配備																							
	避難所の運営									・地域住民主体の避難所運営組織「避難所運営委員会」設立の促進 ・避難所担当職員の指名、担当職員による避難施設の現状確認																									
	多面的機能支払交付金による支援																			「田んぼダム」に取り組む組織に多面的機能支払交付金による支援を実施															
水防活動の支援																																			
	水防団・消防団との連携体制の強化	災害時の消防団との連携体制の強化(出水期前)								隣接機関、水防団、消防団、防災隊等との連絡体制を確認						災害時の消防団との連携体制の強化(出水期前重要水防箇所合同巡視)																			
	出水期前の水防資機材等の点検									出水時に発電機を古川橋門付近に設置し稼働の確認を実施																		出水期前の水防資材の整備							
⑤ その他																																			
	新技術を活用した水防資機材の検討及び配備									新技術を活用した水防資機材等の配備については、検討中。		検討中		検討中		検討中		検討中		検討中(新発田・新潟・新津・津川)										新技術を活用した水防資機材の検討及び配備					
	洪水予測や水位情報の提供の強化(ダム放流警報設備等の耐水化や改良等、水文観測所の停電対策)																													洪水予測や水位情報の提供の強化(ダム放流警報設備等の耐水化や改良等、水文観測所の停電対策)					
	庁舎等の耐水化、非常用電源の整備									・市役所本庁舎においては、屋上にも自家発電装置を設置するなど、火事等に対する実効性。 ・市立病院・市立幼稚園等の施設において、再開発組合が整備する施設建築物(古町ルフル)の電気室、機械室、自家発電施設、備蓄倉庫、一時避難施設等を、浸水予想高さより上層階に設置した。(国と市により施設整備費の内、共同施設整備費の一部を補助)		災害対策本部が設置される庁舎について、非常用電源の高さ対応済み。		本庁舎(災害対策本部設置庁舎)浸水想定なし。 ・受水槽を上階に設置し、浸水時も生活用水として確保		本庁舎(災害対策本部設置庁舎)浸水想定なし。 ・自家発電設備の移設等を検討。太陽光発電設備の設置により非常用電源の確保。																		・水位観測における耐水化完了、設備改修による監視体制の強化を実施中 ・水窓リスクラインにてR3.6から6時間水位予測の提供を開始	
	災害拠点病院等の機能確保のための対策の実施状況を共有									あがの市民病院の建設にあたり、盛土による想定浸水深より高い場所に建設																			適宜、協議会等において災害拠点病院等の機能確保のための対策の実施状況を共有	災害拠点病院等の機能確保のための対策の実施状況を共有					
	応急的な避難場所の確保	検討中																													応急的な避難場所の確保				
	水位周知河川の見直し及び追加指定の検討									関係機関と引き続き協議	安野川が水位周知河川に指定(R2年度)									安野川(金田町水位局・大室水位局)を令和2年度より水位周知河川とした(新発田)										水位周知河川の見直し及び追加指定の検討					
	水位予測の検討及び精度の向上																上流水位局による下流水位予測の検討(河管課)														水位予測の検討及び精度の向上				
	気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善																			・キックル(危険度分布)の改善、警戒レベル4相当の紫への一本化、警戒レベル5相当の黒の新設(R4.6) ・大雨特別警報(浸水警)の指標の改善(R4.6) ・気象庁ホームページにおける水害リスクラインと洪水キックルの統合表示(R5.2)														気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善	

阿賀野川水系流域治水プロジェクト		新潟市		五泉市		阿賀野市		新発田市		阿賀町		東北電力株式会社		新潟県		新潟地方気象台		北陸農政局		下越森林管理署		新潟水源林整備事務所		阿賀野川河川事務所		阿賀野川流域の減災に係る取り組み方針					
		取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期				
		流域雨量指標(洪水分量警報の危険度分布)を活用した水害危険性周知を検討		関係機関と引き継ぎ協議		避難指示等発令の判断において、流域雨量指標についても確認		避難指示等発令の判断基準のひとつとしている		避難指示等発令の判断において、流域雨量指標についても確認		避難情報に関するガイドライン(内閣府:R3.5改定)を受けて、洪水キックル(洪水分量警報の危険度分布)活用に向けた地域防災計画の改定支援を適宜実施															流域雨量指標(洪水分量警報の危険度分布)を活用した水害危険性周知を検討				
		市町村庁舎や災害拠点病院の施設関係者の情報伝達体制、方法について検討		市関係部署の水害に関する連絡体制は構築済み		検討中		市関係部署の水害に関する連絡体制は構築済み		町関係部署の水害に関する連絡体制は構築済み		引き続き適宜実施		引き続き適宜実施													・市町村とのweb会議を活用したホットライン構築・CCTV、危機管理型水位計、簡易型監視カメラをはじめ監視体制の強化を実施中	市町村庁舎や災害拠点病院の施設関係者の情報伝達体制、方法について検討			
		水防団間での連携、協力に関する検討、調整		出水期前に水防団を集めて連絡体制等の確認を実施		検討中		無線、消防団メールを活用した連絡体制の強化		度当初に消防団メール連絡の確認(機能別消防団員含む)																	水防団間での連携、協力に関する検討、調整				
		水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を促進		各種イベント等あらゆる機会をとらえ、消防団員の入団促進活動を実施		広報・HP、地元消防団を通じ募集中		・消防団作成の会報に団員募集の記事を掲載・市ホームページに消防団・消防団協力事業所募集のページを掲載		・ポスターの掲示などで消防団を募集・成人式会場にて消防団員募集のチラシ配布(R7/3/17予定)		広報、ポスター、で消防団員を募集した。																ポスターの掲示を実施	水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を促進		
		大規模水害時の復旧活動の拠点等配置計画の検討を実施																										検討中	大規模水害時の復旧活動の拠点等配置計画の検討を実施		
		大規模災害時の救援・救助活動等支援のための拠点等配置計画の検討を実施																										検討を実施	大規模災害時の救援・救助活動等支援のための拠点等配置計画の検討を実施		
		協議会等の場を活用して、自主防災組織、福祉関係者、水防団、水防団隊等による避難訓練等に向けた連携を含む避難誘導を含む出水時における実際の事例の情報の共有		地域へのハザードマップに関する勉強会を開催する予定					協議会の情報に関係機関に情報提供する																			協議会等の場を活用して、自主防災組織、福祉関係者、水防団、水防団隊等による避難訓練等に向けた連携を含む避難誘導を含む出水時における実際の事例の情報の共有			
		市町村の防災部局だけでなく高齢者福祉部局についても、協議会等への参加や防災部局から当該協議会等に関する情報提供を受けるなどにより情報共有を実施		高齢者福祉部局へ本協議会に開催する情報提供を行うとともに、協議会への関わり方を検討中		高齢福祉課と協議会の情報を共有する。		必要に応じて高齢福祉部局と情報共有。		福祉部局へ当協議会に関する情報を提供する。		福祉部局へ当協議会に関する情報を提供する。																市町村の防災部局だけでなく高齢者福祉部局についても、協議会等への参加や防災部局から当該協議会等に関する情報提供を受けるなどにより情報共有を実施			
		大規模氾濫減災協議会において、地域包括支援センター・ケアマネジャー等の日常業務における防災に関する取組事例を共有		情報共有の方法を検討する					福祉部局を通じ、地域包括センター・ケアマネジャーへ情報提供																			協議会毎に地域包括支援センター・ケアマネジャーと連携した水害からの高齢者の避難行動の理解促進に向けた取組の実施およびその状況を共有			
		ケアマネジャーの職能団体の災害対応研修の場等を活用し、ケアマネジャーへハザードマップ等を説明する		要配慮者避難確保計画の作成を依頼するにあたり、各施設にハザードマップ等を説明する		ケアマネジャーの研修会において、当該地域に係るハザードマップ等を説明する		R1.6.18!にケアマネジャーへ介護事業所職員等を対象に、洪水の危険性やハザードマップ等に関する説明会を実施		福祉部局を通じ、地域包括センター・ケアマネジャーへ情報提供		福祉部局を通じ、地域包括センター・ケアマネジャーへ情報提供															要請を受け、説明を実施	協議会毎に地域包括支援センター・ケアマネジャーと連携した水害からの高齢者の避難行動の理解促進に向けた取組の実施およびその状況を共有			
		大規模氾濫減災協議会の構成員による地域包括支援センターの住民向け講座等の機会を活用した最新の防災・減災施策の説明や高齢者の灾害・避難カードの作成に対する協力を行う		実施可能な取り組みについて検討を行う																								要請により協力を積極的に行っていく	協議会毎に地域包括支援センター・ケアマネジャーと連携した水害からの高齢者の避難行動の理解促進に向けた取組の実施およびその状況を共有		
		「JETT」による自治体支援(災害時)																													
		「あなたの町の予報官」による自治体支援(主に平時)																													
		災害時の相互支援		大都市(21市)及び中高層ブロック(10県4市)間において、下水道事業における災害時支援に関するルールに基づき、相互支援を行う				民間事業者等との災害時救援協定締結 54企業・団体		県内外の自治体との災害時相互応援協定締結 25自治体																		市町村等の防災対応の支援を強化すべく、大規模な災害が発生した(又は発生が予想される)場合に、市町村が災害対策本部等へ気象台からJETT(JMA Emergency Task Team 気象庁防災対応支援チーム)として職員を派遣。現場のニーズや各機関の活動状況を踏まえ、気象等のきめ細かな支援を行うことにより、各関係機関の防災対応を支援する			
		新潟市と3管轄協会と災害時の応援協定を締結。管轄施設の被災状況調査、応急対策及び災害復旧のための調査、分析、対策工の検討。							県内外の自治体との災害時相互応援協定締結 48自治体																						
		事業内容の共有																										年度当初、管内の関係行政機関を対象とした打合せの場を設け、その年度の事業計画や重点取組等の情報交換を行い、相互通報の体制を確立するに該当国有林所在市町へ計画等の説明を行い情報共有を図る	短期～長期		減災協力各自治体の防災会議の場において共有
		孤立集落の解消																													
グリーンインフラの取り組み																															
① 自然環境の保全・復元などの自然再生																											安野川の水際環境の創出 短期～長期	阿賀野川の原風景であるレキ河原の再生 短期～長期			
② 生物の多様な生息・生育環境の創出による生態系ネットワークの形成																											ハクチヨウのねぐら、サギ類の採餌場となる浅場の創出 短期～長期	鶴場環境となる堤内地との連続性の確保 短期～長期			
																											トキ・ハクチヨウを指標とする生態系ネットワーク形成 短期～長期				

## ■阿賀野川水系(阿賀野川)流域治水プロジェクト、減災に係る取組方針 取組状況確認様式

令和7年2月末 時点

阿賀野川水系流域治水プロジェクト		新潟市		五泉市		阿賀野市		新発田市		阿賀町		東北電力株式会社		新潟県		新潟地方気象台		北陸農政局		下越森林管理署		新潟水源林整備事務所		阿賀野川河川事務所		阿賀野川流域の減災に係る取り組み方針	
		取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期	取組内容	時期								
③ 治水対策における多自然かわづくり																										海浜植物の保全	短期～長期
④ 自然環境が有する多様な機能活用の取り組み																											

河川改修事業において、治水・利水機能を確保しつつ、本来河川が有している生物の良好な生息・生育環境の保全・創出を目指す。

短期～長期

森林・林業教育の実施

短期～長期

市民団体等と協定を結び、森林と触れ合えるフィールドを提供

中期～長期

出前講座などによる河川環境学習

短期～長期

小学校と協働で行う水生生物調査

短期～長期